

広報もとぶ

2024
4

April | 第421号

本部中学校



卒業式

3月9日に各中学校で卒業式が行われそれぞれの
夢に向かって旅たちました



上本部学園中学部



伊豆味中学校



INDEX

- 令和6年度施政方針 2～8
- 南米子弟研修生修了証授与式ほか 9
- 本部高校 NEWS 10
- 情報広場 11～15
- もとぶ観光文化フェスタほか 16

4月1日より
**もとぶ子育て支援
特別商品券の
引き換えが始まります。**
詳しくは12ページへ



私たちの町
令和6年2月29日現在

世帯数:6,648世帯(+9) 人口:12,945人(+1) 男性:6,597人(-5) 女性:6,348人(+6) ()前月比



ふるさとの美しい自然を愛しみどりの町をつくります (本部町民憲章より)

令和6年度 施政方針

はじめに



入域者数が増加の途にあり、また町内の事業者・生活者の社会経済活動が活発化してきております。

さて、令和6年度の予算編成におきましては、限られた財源の中で、積極的かつ適正規模な予算編成を行ったところであります。

令和6年度の一般会計予算は、総額84億1千3百万円となっております。

沖縄振興一括交付金や沖縄振興特別事業推進費、北部振興策事業に加え、子ども・子育て支援交付金等の補助金を活用し、ハード、ソフト両面において新規事業及び継続事業を計画・提案しております。

令和6年第2回本部町議会定例会の開会にあたり、町政運営の基本的な考え方と主要施策について、その概要を申し述べ、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。新型コロナウイルス感染症が、昨年5月に5類へ移行されたことに伴い、我々を取り巻く日常生活が今、まさしくアフターコロナ時代へと転換されました。

本町においても、観光客の

し「日本一心豊かな我がまちづくり」をテーマに掲げた施策を心がけ、全ての町民の融和と協調、個性を大事にしてまいります。

これまで、「こころ豊かなわがまちづくり推進事業」や「物価高騰対策町民支援事業」、「町民生活道路環境保全・美化作業事業」等多くの町単独事業を創設し、地域住民活動の支援をしてまいりました。

令和6年度も引き続き町民生活の豊かさを第一に据えまちづくりを展開してまいります。

また、我が国の全国的な共通課題である人口減少については、喫緊に取り組むべき課題であり、これまでの子育て支

援策に加え移住・定住支援など人口増加に向けた様々な施策をより強力で展開してまいりたいと考えております。

令和6年度 重点施策の概要

次に令和6年度における重点施策の概要について申し上げます。

第1に、「地域産業の振興について」申し上げます。

1点目に、「観光の振興」について、申し上げます。

令和5年の沖縄県観光入域者数は823万人となり、対前年比で約45%増となっております。コロナ禍前の水準に戻りつつあります。本町の観光入域者数においても347万人となり、前年比で約55%の増となっております。

今後もインバウンド関係の増加が見込まれており、海洋博公園を核に関係機関と連携を強化し誘客に取り組みことで更なる入域者数の増加を目指します。

本町の観光振興につきましては、令和5年度より「町まるごとテーマパーク強化事業」を実施し、地域住民や団体が主体的に開催する観光客誘客のためのイベント等の支援を行っており、令和6年度も引き続き民間活力の積極的な活用を図ってまいります。

また、周年を通して観光客の移動手段を確保し、本町への誘客及び町中周遊を促進するため、「観光誘客周遊バス実証事業」等を拡充・推進してまいります。





2点目に、「商工業の振興」について、申し上げます。

商工業の振興につきましても、特産品開発支援に加え、販路拡大に向けた出口戦略をより強化してまいります。

そのため、「メイドインもどぶ」製品成長化推進事業」を引き続き実施するほか、県内で行われる沖縄の産業まつり等の各種イベント、海洋博公園内での販促活動の支援を強化します。また、県外で開催される物産展等への出展に係るビジネスについても事業者を積極的に支援、展開してまいります。

更に、魅力ある観光地づくりと持続可能な観光の振興を図る施策を推進するための新たな財源として、法定外目的税（宿泊税）の導入に向けて、沖縄県と足並みを揃え検討を進めてまいります。



令和6年度においても商工会や町内小規模事業者等の関係機関、団体と連携し、商工業の振興に努めてまいります。

ります。

3点目に、「農林水産業の振興」について、申し上げます。

農産物の生産力強化については、沖縄県農業改良普及課や生産部会などと連携し、栽培講習会などを開催するなど、生産性の向上に努めてまいります。

本町の特産果樹であるシークワーサーやタンカン、カーブチーなどの柑橘類、パインアップル、アセローラ等については引き続き町内外の加工事業者と連携し生産から販売まで一貫した支援体制を構築してまいります。

花卉類については、輪ギク、小ギクを中心に新規品目であるトルコギキョウについてもJAや花卉農協と連携し生産性の向上に努めてまいります。

肉用牛については、令和4年度に導入した優良雌牛から受精卵の採取を行い、希望する和牛生産組合の組合員に受精卵を配布することで、新たな「もとぶブランド牛」の改良促進を実施してまいります。

基盤整備については、「具

志堅地区かんがい配水施設の整備事業」を令和7年度の完成に向け事業を促進してまいります。

また、ハーソー公園の機能強化策として、雨天時でもイベントが開催できる屋根施設が完成します。町内の各種団体と連携し、農業や観光、教育や福祉などのイベントを積極的に開催していきます。

水産業の振興については、本部港渡久地地区に新たに浮桟橋や漁具倉庫を整備するなど港内用地及び水域の効率的な活用を図るよう支援してまいります。

第2に、「住民生活の環境整備等」について申し上げます。

1点目に、「生活道路の整備」について、申し上げます。

新規の道路整備および既存道路の維持管理は、本町で生活する町民、ならびに観光客など、すべての人々に恩恵をもたらす重要な施策であります。



まず、農水産物などの販売力の強化を図るため、もとぶかりゆし市場と連携し、町内の飲食店、観光施設などで消費される仕組みを構築します。

また、JAや大手スーパー、物流事業者とも連携し、町産農水産物の町外・県外への販路拡大を図り、販売力の強化に努めてまいります。



まず、沖縄振興公共投資交付金を活用した町道健整石嘉波線については、今年度で全線開通に向けて事業を実施いたします。本路線は町道健整本部落線と国道449号を繋ぐ新たな道路であり、今後、健整・崎本部地域の利便性向上とさらなる地域振興につなげてまいります。

北部振興事業を活用した2つの町道についても、着実にその整備を推進いたします。ひとつ目の上本部学園線については、用地・補償契約等、関係する手続きに目途がついてきたことから、今年度から工事着工いたします。ふたつ目の満名本線については、現在、新しい満名橋の橋台を施工しております。今

年度は既設橋の撤去を進めながら、用地・補償契約等に目途がついた区間についても工事着工していく予定であります。

2点目に、「住宅団地の整備および移住・定住促進」について、申し上げます。

定住人口の確保のためには、住宅団地の整備が喫緊の課題であります。令和5年度は、北部振興事業を活用して、瀬底第3団地の整備に着手いたしました。令和6年度中での完成にむけて工事を進めまいります。

また、今後においては、老朽化した町営住宅の更新についても計画的に進めてまいります。

移住・定住に関しては、新たに国の地方創生移住支援事業を活用し東京圏からの移住者に対する移住支援を展開してまいります。

また、町独自の事業として新たに「もとぶ子育て世帯転入支援事業」を創設し、町外から本町への移住促進を図

ります。

更に、定住促進についても、新たに町独自の事業として、空き家を活用した定住促進事業も創設、展開してまいります。

また、未利用町有地を活用した官民連携による子育て支援住宅の整備にも積極的に取り組み、定住人口の確保に努めてまいります。

3点目に、「港湾整備」について、申し上げます。

本部港は、本町のみならず北部地域の人流と物流の拠点として重要な港湾となっております。

周辺離島との定期航路、ならびに鹿児島、東京・大阪の定期航路により、沖縄県全域の人流と物流を扱っております。今後とも本部港が担う役割が大きくなっていくものと期待しております。

また、大型クルーズ船を受け入れるための岸壁が令和5年台風6号により、被災しその災害復旧事業が県により着手されております。ふたび大型クルーズ船の受け入

れが可能となるように、引き続き、沖縄県と連携し、港湾管理の強化を含めた港湾整備に努めてまいります。

4点目に、「町道など生活道路の補修等」について、申し上げます。

現在、町単独事業として、「もとぶ環境美化事業」を実施し、各行政区による環境美化、安心安全な地域づくりの取り組みを支援しています。引き続き、地域住民が道路の維持管理に参画する仕組みを作りあげてまいります。

さらに令和6年度は大浜旧県道の舗装の一部打換え工事を実施するなど、町道の維持管理及び改善、強化をしてまいります。

また、一括交付金を活用した「もとぶ観光地クリーンアップ事業」により、令和5年度は、町道及び農道19路線の美化作業を実施してまいりました。令和6年度も引き続き同事業を実施し、道路の維持管理・美化に努めてまいります。



5点目に、「地域防災力の向上」について、申し上げます。

近年多発している自然災害等に迅速かつ的確に対応出来るよう、地域における防災力の向上を図るため、令和6年度から新たに地域の防災リーダーの育成に取り組みます。防災リーダーには防災士資格の取得に要する費用の補助を行い、自助・共助による防災及び災害対応を促進し、防災力の強化に取り組まします。

第3に、「町民の福祉・保健・衛生について」申し上げます。

1点目に、「福祉の充実」について、申し上げます。

子育て支援に関しましては、令和6年度から児童福祉法において、児童及び妊産婦の福祉に関する包括的な支援を行う「こども家庭センター」の市町村設置が努力義務化されます。

本町では、いち早く同センターの機能を整え、子育て支

援体制の更なる強化を図り、「安心して産み育てられるまち」を念頭に支援に取り組みでまいります。

母子保健においては、妊娠・出産から子育て期において、一貫して相談に応じる伴走型相談支援の充実を図ります。更に、不妊不育治療に対する支援についても引き続き実施してまいります。また、親子健康手帳(母子手帳)のデジタル化を図り、母子保健サービスの利便性の向上に努めます。

児童福祉においては、様々な理由により不安を感じている子どもたちが、安心して過ごせる場として新たに「拠点型子ども居場所づくり事業」により、生活及び学習等の支援をはじめ保護者へのサポートを行ってまいります。

また、町内外から多くの賛同と寄附を頂いている「子ども・子育てゆいまーる基金」を活用し、令和6年度におきましても引き続き子どもを産み育てやすい環境整

備のために事業を展開してまいります。

高齢者福祉については、団塊の世代が75歳を迎える2025年以降、医療や介護の需要の増加が見込まれます。高齢者の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう「地域包括ケアシステム」の構築を引き続き推進してまいります。

また、介護を担う人材不足が問題となっている事から今後は住民を中心としたボランティアの創出、生活支援サポーターの養成を行い、高齢者が住み慣れた地域の中で支え合える地域づくりを目指します。

障がい福祉につきましては、相談支援や緊急時の受け入れ体制を備えた「地域生活支援拠点」等の機能充実を図ります。

また、障がい児・障がい者の生活支援については、沖縄県障害者自立支援協議会等とも連携し、支援体制の整備に取り組みでまいります。生活困窮者への支援として

は、引き続き地域や社会福祉協議会等関係機関と連携しながら支援してまいります。

また、悩んでいる人に寄り添い、関わりを通して孤独・孤立を防ぎ、支援をするゲートキーパーの養成として関係機関などに研修を行うてまいります。



高齢者、障がい者、子ども、子育てに共通する複合的な生活課題については、多様な分野との連携を図りながら効率的で効果的な計画を

策定し、施策の検討を行います。

2点目に、「保健・衛生」について、申し上げます。

新型コロナウイルスについては、今後もインフルエンザ同様にワクチン接種が継続して実施できるよう関係機関と連携しながら実施してまいります。

国民健康保険事業につきましては、団塊世代の後期高齢者への移行に伴い、被保険者数は減少しております。一方で、高齢化・医療技術の高度化に伴い一人あたりの医療費は年々増加している状況であります。

また、国民健康保険特別会計においては、実質単年度収支が赤字となっております。医療費の削減、健康保険税の見直しが必要な課題となっております。

今後沖縄県や国民健康保険団体連合会等の関係団体と連携し医療費の削減に努めるとともに、健康保険税の見直しについても検討して



いかなければならない状況となっておりま。

環境衛生につきましては、老朽化が進んでいる環境美化センターについて、総工費28億円余りをかけ「ごみ焼却施設基幹的設備改造工事」を行っているところでありま。令和6年度完成に向けて関係機関と密に連携し取り組んでまいります。

また、ごみの資源分別の意識を高め、減量化と資源化を引き続き推進してまいります。

タイワンハブ対策につきましては、年々捕獲数が増加しており、町内全域に繁殖しているものと推測されます。引き続き捕獲器を増設し、個体数を減少させる取り組みを強化してまいります。

葬祭場(火葬場)につきましては、施設の老朽化が進んでいることから建て替えに向けて検討してまいります。

また令和5年度から実施している一括交付金を活用

した低炭素なまちづくり推進事業を引き続き実施してまいります。省エネルギー化と低炭素社会への転換に向けて、公衆用道路や公共施設等の照明機器をLED照明に切替え、環境に配慮したまちづくりを目指します。

第4に、「上下水道事業について」申し上げます。

水道事業につきましては、施設の維持管理及び水質管理を重点におき、町民への水の安定供給に努めてまいります。昨年度に続き「並里浄水場」と「笹川浄水場」の機能を統合した「新浄水場」の整備を推進してまいります。

令和6年度においては、管理棟建築工事、ろ過池杭基礎工事等を施工してまいります。

また、安定した水の供給体制を維持していくために水道事業基本計画を更新してまいります。

公共下水道事業につきましては、各施設で老朽化が著しく進んでおり、今後も安全

性を確保するための施設維持管理に努めてまいります。

令和6年度においては、基本設計を踏まえ、詳細設計業務の完了を目指し、本部町浄化センターの再構築に向けて推進してまいります。

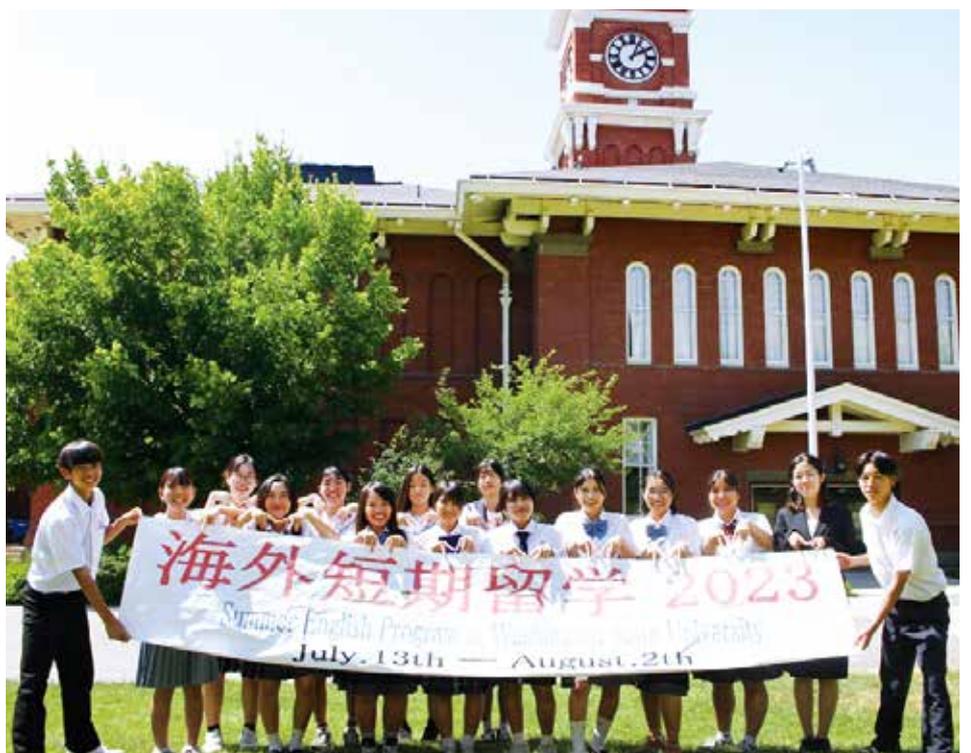
また、管きよやポンプ場についても、計画的に維持管理を行うために、ストックマネジメント計画を更新してまいります。

下水道事業においても令和6年4月1日から地方公営企業法の一部の適用を受けた新たな会計制度に移行いたします。

令和6年度は、沖縄県企業局が約30年ぶりに料金を改定することになりました。そして、令和6年度も全国的な物価高騰により上水道事業、下水道事業共に厳しい経営になることと予想されます。そのような中で、上下水道事業共に、より効率的で安定した運営を今後も目指してまいります。

第5に、「幼稚園教育・学校教育・社会教育について」申し上げます。

地域社会全体で、心豊かであくましい本部っ子を育成することは、教育行政の基本姿勢として、極めて重要な課題であります。そのために、



「豊かな人間性」、「学力の向上」、「自立心の向上」を本部町フロンティアビジョンの中核に据えて、その支援に取り組んでまいります。

また令和6年度から、地域の力を生かした学校運営など、学校を拠点とした持続可能な地域づくりを目的に、



「武本部」とは、進取の気性に富み、質実剛健で文武両道の町民性のことだよ。

新たにコミュニティースクールを導入してまいります。

1点目に、「幼稚園教育」について、申し上げます。

幼稚園教育につきまして、本部幼稚園の専任園長を中心に、全幼稚園の体制強化を図ります。

また、幼稚園と小学校の合同研修会等を通して連携強化を図り、教育体制の更なる強化・構築に取り組んでまいります。

2点目に、「学校教育」について、申し上げます。

各学校における校内研修などを充実させ、すべての教職員の特別支援教育に関する専門性の向上を図ってまいります。

ICT教育について、令和6年度は新たに上本部学園を研究指定校として、その推進を図ってまいります。

学校給食は食のインフラであります。食を通して食べ物に関する知識や生活習慣、健康な体づくり、また本部町

産食材を活用して、食育の推進を図ってまいります。

学校給食費無償化については、子育て世代の経済的な負担を軽減するため、令和6年度も引き続き取り組んでまいります。

本部高校につきましては、高校と地域をつなぐサポートなど、高校魅力化コーディネーターを配置し、支援をしてまいります。また、後援会への支援、大学及び専門学校等への進学支援も引き続き図ってまいります。

3点目に、「社会教育」について、申し上げます。

社会教育の振興につきましては、町内の豊かな自然などを活用し、自然観察教育等を継続的に実施してまいります。また、夏休みを利用した地域学習教室、子ども会活動等、各町の公民館と連携し、引き続き取り組んでまいります。

更に、町内の自然・歴史・文化などの魅力の情報発信、体験・交流及び各種研修など、もとぶ文化交流センター及び町立博物館を活用してまいります。

文化活動については、もとぶ展や本部町文化祭の開催など、本部町文化協会などと連携し、取り組んでまいります。

スポーツ振興につきましては、各学校の体育施設や町運動公園、町民体育館などを活用し、スポーツを通して町民の体力向上等を図ってまいります。

第6に、「行政DX化の推進及び行政組織体制の強化と財源の確保について」申し上げます。

ICTを活用した行政のDX及び地域のDX推進は、アフターコロナ時代のまちづくりにおいて、その取り組みを着実に強化しなければならないと考えております。

令和5年度より「本部町DX推進計画」がスタートしており、行政サービスの向上および行政事務の効率化を図るべく本町のDXの推進を加速してまいります。

その一つとして、住民情報を取り扱う自治体情報システムを国が基準を定めた標準準拠システムへの移行作業を行ってまいります。また国が整備する全国的なクラウド環境の利用に努めてまいります。

令和5年2月からは転出・転入手続きがオンラインで行えるようになり、これまでに子育て・介護手続きを中心に29手続きがオンライン申請可能となりました。

令和6年度においてもオンライン申請可能な行政手続きを拡充してまいります。

情報発信の強化は、これらのまちづくりを行うにあたって、極めて重要だと考えております。

これまで、報道各社やFMもとぶ向けの定例記者会見や本町ホームページの機能拡張などを実施しております。令和6年度は、LINEの機能拡張や様々なイベント情報の発信などをより一層、強化してまいります。

行政組織体制については、行政DX化の推進やこども家庭センターの設置など、行政運営に係る様々な事務が増加傾向にあり、なお且つ複雑化してきております。それらに対応するため、行政組織の一部改編等を行ってまいります。

また、職員一人ひとりが十分な能力を発揮しなければならぬことから、職員個々の能力を伸ばすため、職員研修の充実強化に取り組めます。





4月の第3日曜日は「もずくの日」だよ。

財源の確保につきましては、
は、町税をはじめとする自主
財源の確保・拡充に取り組ん
でまいります。

税金につきましては、昨今
の新規の建築や起業等を踏
まえ、設備投資や入域客数
の増加等に伴う増収に向け、
取り組んでまいります。

課税の面では「公平・確実
の原則」に従い、また収納の
面では、きめ細やかな相談対
応や適正な滞納処分等によ
り収納率の維持・向上に努め
てまいります。

また、共通納税や口座振
替等、多様な支払方法によ
る町民の利便性を高めてま
いります。

個人版ふるさと納税、企
業版ふるさと納税の応援寄
附につきましては、令和6年
度におきましても、多方面に
応援寄附の協力をはたらき
かけ、魅力ある町づくりの有
効活用を図ってまいります。

おわりに

以上、令和6年度の町政
運営にあたり、主要施策の概
要につきまして、重点事業と
新規事業を中心に、その一端
を申し述べました。

施策の推進にあたりまし
ては、全職員連携のもと、総
力を上げて施策を遂行して
まいります。

最後に、令和6年度におい
ても、町民本位の行政運営
を基本とし、常に親切丁寧
な対応に徹し、質の高い行政
サービスの提供に努めてま
いります。私の目指す「日本一
心豊かな我がまちづくり」を
実現すべく、全力で取り組ん
でまいりますので、議員各位
並びに町民の皆様のご理解
とご協力を賜りますよう、切
にお願ひ申し上げます、令和6年
度の施政方針といたします。

令和6年3月7日

本部町長 平良 武康

多数のご寄付ありがとうございます 子ども・子育てゆいまーる基金

子ども・子育てゆいまーる基金に1年通じ多数のご寄付をいただきました。寄付者と寄付金額は次のとおりです。

(令和5年2月1日～令和6年1月31日 受付分)

株式会社沖縄県食肉加工センター 様	31,092円	一般社団法人 本部町観光協会 様	141,297円
もとぶ産直株式会社 様	64,784円	本部町キャッシュレス推進に関する包括連携協定に基づく寄附	
眞境名 結子 様	50,000円	金城 清二 様	120,000円
沖縄コカ・コーラボトリング 様	38,534円	昭和38・39年生の会	
本部生コン株式会社 様	5,000,000円	KINASUEKOソプラノリサイタル実行委員会 様	200,000円
有限会社 安護建設工業 様	500,000円	有限会社 協進 様	100,000円
謝花 良平 様	2,500,000円 (故) 謝花 千恵子	平野 雅之 様	30,000円
沖縄サンポッカ株式会社 様	64,628円	どりいむフェスタ2023IN本部町	
本部闘牛組合 様	100,000円	音和くんとを救う会 代表者 金城 邦亮 様	2,237,190円
阿波根 昌興 様	50,000円	渡口 彦信 様	30,000円
株式会社 沖縄美ら島フードサービス 様	69,307円	有限会社 仲健工業 様	300,000円
柴田 恵子 様	105,769円	有限会社 仲健工業 社員一同 様	200,000円
本部町商工会 様	6,368円	株式会社 沖縄環境開発センター	
本部町キャッシュレス推進に関する包括連携協定に基づく寄附		代表取締役社長 新垣 幸男 様	5,000,000円
		崎濱 竹子 様	100,000円 (故) 崎濱 秀則氏香典返しとして
		匿名 様	49,800円

令和6年度 子ども・子育てゆいまーる基金活用事業一覧

寄付総額 17,088,769円

令和6年度は本基金を活用し、下記事業を実施していきます。

- ・絵本ふれあい学習支援事業
- ・双子等出産子育て支援事業
- ・子どもの居場所づくり特別支援事業
- ・保育園児主食費支援事業
- ・子どものデジタル教科書導入事業
- ・子ども県外・県内離島派遣費補助事業
- ・ブックスタート事業
- ・南富良野町体験交流事業
- ・中学校進学支援事業
- ・本部町子育て世代育児用品支援事業
- ・本部町妊産婦子育て世代移動事業



もずくには、肌の保湿力を高める働きやコレステロール値を下げる効果があるといわれているよ。

世界に広がるムトゥンチュの輪 南米子弟研修生修了証授与式



2月14日、字大浜の産業支援センターで南米子弟研修生の修了証授与式が行われました。本町では、南米に渡った町出身者の子弟を研修生として受け入れ、人材育成や南米諸国との友好親善を図る事業を平成7年から行っています。今年度はアルゼンチンから、林ディエゴ剛さんと林ジュリアナ夏生さんの兄妹が沖縄を訪れました。2人は昨年の9月から、名桜大学の日本語講座や饒平名知政民謡研究所の三線教室の研修を受けるとともに、町内各種行事・イベントに参加して沖縄の伝統、文化を学びました。

同式では、三線教室で習った安波節、安里屋ユンタ、デンサー節の三曲を披露し会場を盛り上げました。



三線の成果を披露した研修生ら

剛さんは「祖父母の生まれ育った本部町や沖縄について知ることができた。皆さんが温かく受け入れてくれたおかげで沢山の経験ができて最高の思い出ができた」と話しました。

夏生さんは「皆さんが協力してくれたおかげで自分のルーツを辿ることができた。本部町のイベントにも沢山参加できて楽しい思い出ができた。沖縄で得た経験をアルゼンチンでもしっかり伝えていきたい」と話しました。



瀬底小学校の児童ら

ザトウクジラが本部へやってくる！

毎年12月～4月頃にザトウクジラが本部近海に訪れホエールウォッチングが盛んになることから、1月29日に町役場で「クジラよ今年もやってくるありがとう！ 旬入り宣言」が行われました。

2月22・23日には本部の豊かな海を体験してもらうことを目的として町内小学生を対象にホエールウォッチングが実施されました。この日は天候にも恵まれ、本部半島と伊江島間の海域でザトウクジラの親子を見ることが出来ました。ブローと呼ばれる頭上に水しぶきを上げるシーンに歓声があがるなど子どもたちも喜んでいました。

参加した本部小学校6年生の平安山鈴さんは「とても大きくてびっくりした。飛んだり、ブローをしている所が凄かった」と体験を楽しみました。



クジラを探す子どもたち

本部町 企業版ふるさと納税(寄附企業)ご寄附ありがとうございました

沖縄ハム総合食品株式会社



寄附を行った長濱徳洋社長(右から3番目)



寄附額 2,000,000円

(町の子ども子育て支援事業と本部高校魅力化支援事業へ活用)

【本社所在地】〒904-0301 沖縄県読谷村字座喜味2022-3

【事業内容】

食肉加工製造販売、惣菜製造販売、レトルト食品製造販売、乾燥製品製造販売、飲料製造販売、精肉商品

株式会社沖縄ローンセンター



寄附を行った古堅敏光社長(右から3番目)



寄附額 1,000,000円

(本部高校魅力化支援事業へ活用)

【本社所在地】〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2-2-7号

【事業内容】

主に、法人・個人事業に対し貸付を業務とする金融業



ペゴニアが見頃を迎えているよ！

令和5年度 3月号

OKINAWA
もとふ
高校
魅力化プロジェクト

小さな学校 大きな夢

本部高校 NEWS



Congratulation!
令和5年度 29人卒業



3月1日、令和5年度卒業式が行われ、3年1組 20名、3年2組 9名の計29名が卒業しました。29名中、21名は進学(県内18人/県外3人)、6名は県内就職となっています。(2024.2.26現在)

第1部



卒業生入場



卒業証書授与



在校生 送辞



卒業生 答辞

第2部



思い出のアルバム



卒業生の歌



くす玉割り

送別球技大会

2月9日



3年生の高校生活最後の思い出づくりの場として、クラス対抗のバレーボール大会が行われました。優勝したのは、3年2組！おめでとう！

修学旅行(2年生)

3泊4日



Nagano

長野県でスキー教室を体験したり、夢の国「ディズニーリゾート」を楽しんでいました。



Disney

校内にCafé！？



「放課後カフェ」プロジェクト
第四弾 ～クッションや机の買い出し～



【クッション多めのリラックス空間にしたい】
お気に入りのクッションを求めて、インテリア用品店へ、女子高校生たちと買い出しに行きました。四角いクッションに加え、ブロック型やピラミッド型など、様々なクッションで一気に素敵な空間になりました。



編集後記

[編集担当 / 高校魅力化CN 田辺 由香里]



地域の方に頂いた
ハンモックも大人気！

カフェスペースもようやく形になりつつあります。まずは、「高校生たちが安心してできる場づくり」を目指して、ハードとソフト面でしっかりサポートできるように運営できたらと思います。





本部町子育てLINE公式アカウントでは、健診・予防接種・イベント情報等の子育て支援情報をお届けしています！

もとぶっ子 アスリート



第22回沖縄県ミニバスケットボール オールスターGAME in 八重山

令和6年3月2日(土)～3日(日)に石垣市にて開催された大会において、国頭地区代表として、以下のメンバーが選出されました。



本部小学校	女子	喜納 有栖	知名由依織	仲田 心優	上間 明郁	島袋 琉華	岸本 桜子
本部小学校	男子	崎浜 秀和	島袋 恵一郎	松田 恵藍			
上本部小学校	女子	友寄 琉千	岸本 那桜				
上本部小学校	男子	阿波根 竜之	後藤 大和	石川 流聖	座覇 由有	田中 湊太	

応援していただいた皆様ありがとうございました。

JA共済第7回ジュニア バレーボールフェスタ大会



準優勝

(写真右から)

- 座 安 巨 (瀬底オーシャンズ)
- 小島 一喜 (瀬底オーシャンズ)
- 豊里 和希 (伊豆味JVC)
- 喜屋武 叶也 (瀬底オーシャンズ)
- 崎浜 秀虎 (瀬底オーシャンズ)



準優勝 男子国頭選抜

第26回国頭地区中学校1年生 春季バスケットボール大会



優勝

最優秀選手賞

黒島 心美
(本部中学校)



本部中学校・今帰仁中学校の合同チーム

第41回春季C級短水路競技大会



学校名	学年	名前	競技名	順位
本部小学校	4年	三好 徳也	男子50m自由形(3～4年生区分)	1位
			男子50m平泳ぎ(3～4年生区分)	
	1年	中曾根 千皐	男子50m自由形(1～2年生区分)	4位
			男子100m自由形(1～2年生区分)	3位
伊豆味小学校	1年	浜田 碧	男子50m背泳ぎ(1～2年生区分)	2位
			男子100m自由形(1～2年生区分)	2位
			男子4×50mフリーリレー(1～2年生区分)	1位

町内の子どもの笑顔をお届けするコーナーです！



写真館



初めての散歩！来年も桜を見に行こうね！

平良 優空ちゃん (0歳2ヶ月)



ずっと仲良しでいてね♡

金城 一途ちゃん (3歳)
天琉ちゃん (0歳10ヶ月)



これからもニコニコ笑顔みせてね♪

安里 直ちゃん (0歳4ヶ月)

【募集対象】町内在住の0～7歳

【応募方法】本部町子育てLINE公式アカウントのトーク機能から必要事項を記入し、画像データを添付の上送信してください。

【必要事項】①お子さんの名前、②ふりがな、③年齢または月齢、④一言コメント

●応募数によって掲載時期が変動しますのでご了承ください。

本部町子育て [ID: @vfr8854q]

LINE友達追加 ▶▶▶





4月は沖縄を代表するデイゴの花が咲き始めるよ。



もとぶ子育て支援特別商品券について

本町では、重点支援地方交付金を活用し、子ども・子育て世帯の支援を図ることを目的として、対象となる子ども1人あたり**15,000円（500円×30枚）**の商品券を配布します。

【対象者】

- ①令和5年12月1日時点で、本町の住民基本台帳に記録されている18歳（平成17年4月2日以降生まれ）までの子ども。
- ②令和5年12月2日から令和6年3月31日までの間に出生し、本町の住民基本台帳に記録された児童。

【交付方法】

- 商品券を受け取る方は原則**世帯主**となり、世帯の対象人数分の商品券を交付します。
- 「商品券交付引換証及び申請書」と**本人確認書類**（運転免許証、マイナンバーカード、保険証等）を持参し、交付受付期間内に引き換えできます。
- 世帯主がやむを得ない理由で引き換えができない場合は、世帯構成員が代わりに引き換えすることができます。郵送された「商品券交付引換証及び申請書」をご確認ください。
- DV被害者等で他の市町村から住民票を移さずにお住まいの方は、下記の連絡先へご相談ください。



交付受付（引換）期間

- 行政区事務所 令和6年4月1日から 4月30日まで
- 本部町子育て支援課 令和6年5月1日から12月28日まで

取扱店舗

取り扱い店舗については本部町役場ホームページよりご確認ください▶



☎ 子育て支援課 子育て支援班 ☎0980-47-2180



～意外と知らない「耳」の話～

聞こえに不安のある方も、ない方も、知って得する**お耳**の話です！

- ・補聴器と集音器の違いって？
- ・耳もりハビリが必要なんです！
- ・月3600円から使える補聴器が 나왔！



1つでも気になった方は、すぐにご予約ください！

日 時：令和6年5月22日（水） 午後2時～4時まで
場 所：本部町役場1階 会議室にて
内 容：補聴器の種類や使い方。補聴器とうまく付き合う方法。最近の補聴器事情。
講 師：仲里 るり子 氏（琉球補聴器）

先着30名様限定。（要予約）

☎ 本部町地域包括支援センター（平安山）
☎0980-43-0565



いつまでも、元気で輝くあなたを応援したい！ ちびら～SUN事業 募集のお知らせ

本部町内で自主的に健康づくりや生きがいづくりに取り組んでいる団体へ、1団体あたり上限10万円の活動費を補助します。



【対象団体】

- ・65歳以上の高齢者が5人以上参加する団体
- ・月2回以上、1年以上活動する団体など、要件があります。詳しくは下記へお問い合わせください。

【補助対象期間】

令和6年5月～令和7年2月に行う活動

【申込受付期間】

令和6年4月5日～令和6年4月30日まで

- ※令和5年度に補助を受けていない団体を優先します。
- ※1行政区1団体への補助となります。応募団体が少ない場合、追加募集を行います。

☎ 本部町地域包括支援センター ☎0980-43-0565



本部町LINE公式アカウントでは、暮らしの情報や災害情報などをいち早くお届けしています。



消防だより

消防通信指令システム 導入



本部町今帰仁村消防組合は沖縄県北部連携促進特別振興事業（内閣府）を活用し、「本部半島消防通信指令システム高度化・ICT化事業」として、消防通信指令システムを整備しました。

本システムの導入により、機器の操作性向上や多言語対応、通報者からの現場映像と高精度位置情報の取得が可能になる事で、出場が迅速・的確に行えるようになります。また、それらの情報を出場隊や関係機関と共有する事により、全体を見渡した情報を基に様々な災害に対応が可能となります。

多くの観光客が訪れ、複雑多様化する内容に対し、高度化された通信指令システムで、観光客を含む地域住民の安心安全を確保してまいります。

消防からのお知らせ

Live119

映像を送信できる
新しい通報サービスが
始まります

アプリの
インストール
不要

映像を
リアルタイムに
送信



事故や怪我・救急、火災など
様々なシーンで利用いただけます



映像を通して、現場の様子を詳細に
消防に伝えることができます

※通信料は撮影いただいた方の負担となりますのでご了承ください

スマートフォンからの119番通報中に、映像を送信することができるサービスです。口頭では伝えにくい現場の状況をより詳細に伝えることができます。サービスの利用をお願いすることがあります。アプリのインストールは不要です。（詳しくはホームページをご覧ください）

安心と安全を守るために、ご協力お願いします
もといま

本今消防組合

本今消防組合 Live119



・福祉施設
・団体
・会社の方

マイナンバーカード申請

"出張申請サポート"を実施します！

事前予約制

※町内に住民票をおいている方に限ります。

～こんな方におすすめ！～

- ・マイナンバーカードを作りたいけど申請が難しい
- ・役場まで行くのが大変・・・



ポイント1

完全無料で、申請完了までお手伝い！

ポイント2

写真撮影もサポートします！

ポイント3

できたカードは自宅にお届け！

ポイント4

暗証番号を作らなくても大丈夫！



マイナンバー

出張申請実績ご紹介

本部海陽園 様

通所介護事業所とうばる 様

ライフサポート縁（13施設）様

☎ 住民課 戸籍住民班 ☎0980-47-2102



令和6年度住民健診のお知らせ！

住民健診は医療機関（個別健診）や集団健診で受けることができます。年に一度必ず受診しましょう。

①好きな日程をお選びください。

日程	受付時間	会場	基本	肺	大腸	胃	乳	子宮
5/25 (土)	08:30 ~ 10:30	本部町役場	○	○	○	○	—	—
6/29 (土)	08:30 ~ 10:30	本部町役場	○	○	○	○	—	—
7/27 (土)	08:30 ~ 10:30	本部町役場	○	○	○	○	—	—
8/24 (土)	08:30 ~ 10:30	本部町役場	○	○	○	○	—	—
9/20 (金)	14:00 ~ 15:00	もとぶ文化 交流センター	—	—	—	—	○	○
10/25 (金)	14:00 ~ 15:00	もとぶ文化 交流センター	—	—	—	—	○	○

②下記お問い合わせ先へご予約ください。

③特定健診受診券やがん検診受診券など必要なものを持参して受診してください。

※令和6年度より自己負担額が変更となります。

4月に届いた健診通知書が右記QRコードでご確認ください。



☎ 健康づくり推進課 ☎0980-47-5602



各種税、料金についてクレジット、スマホアプリ決済による納付が可能となりました。詳細は町HPをご確認ください。



給食センター完成

新しい給食センターが完成しました。

3月は、簡易給食の提供となり、保護者の皆さんにはご負担をおかけしました。

4月からは、安心安全な給食の提供ができるよう取り組んでいきます。



- 所在地：本部町字山川716番地
- 構造：鉄筋コンクリート造1階建て
- 延床面積：883.73㎡
- 提供： 町内全ての幼稚園・小学校・中学校
- 調理能力：2,000食/日



本部町の偉人マンガ 「健堅比屋物語」贈呈式

本部町偉人マンガ制作活用委員会はB&G財団の「ふるさとゆかりの偉人マンガ制作と活用事業」の助成金を活用し、偉人マンガ『サンラーとカナのヒーロー 健堅比屋物語』を作成しました。

写真は上本部学園での贈呈式の様子です。町内の小中高校の生徒や公的機関などに配布され、総合的な学習の時間等に活用が予定されています。



図書室だより 本の紹介（一般書）

「味つけはせんでえんです」

土井善晴 著

雑誌に掲載されたエッセイをまとめた本。料理に関するだけでなくAIや数学者、自然や人間の脳についてまで、博識さを感じさせながら軽快な文章でつづられています。読んでいくと、タイトルの「味つけはせんでええ」という言葉に“なるほど！”と納得させられました。



問 もとぶ文化交流センター図書資料室
☎0980-47-2105



本部っ子短期留学 留学生募集

令和6年度 本部っ子短期留学を以下の通り募集します。

【留 学 地】

ワシントン州プルマン市郊外(アメリカ合衆国)

【留 学 期 間】

令和6年7月11日(木)～7月31日(水)

【申込受付期間】

令和6年4月8日(月)～5月10日(金)

【事業説明会】

令和6年4月16日(火) 18:00～19:00

本部町役場1-1・1-2会議室

詳細は本部町HP又は本部町教育委員会までお問い合わせください。





【町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

2024年4月

1 月	体操サークル(具志堅)	20 土	おはなし会(図書資料室)
2 火		21 日	琉球民謡発表会16:00開演(もとぶ文化交流センター)
3 水	マイナンバー時間外交付	22 月	体操サークル(具志堅)
4 木	買い物支援(具志堅)	23 火	
5 金		24 水	マイナンバー時間外交付
6 土		25 木	買い物支援(具志堅)
7 日		26 金	資料整理日のため休館(図書資料室)
8 月	体操サークル(具志堅)	27 土	
9 火		28 日	カンタービレピアノ発表会(もとぶ文化交流センター)
10 水	マイナンバー時間外交付	29 月	昭和の日
11 木	買い物支援(具志堅)	30 火	
12 金			
13 土	マイナンバー休日交付		
14 日			
15 月	体操サークル(具志堅)		
16 火			
17 水	マイナンバー時間外交付		
18 木	買い物支援(具志堅)		
19 金			

2024年5月

1 水	マイナンバー時間外交付	19 日	
2 木	買い物支援(具志堅)	20 月	体操サークル(具志堅)
3 金	憲法記念日	21 火	
4 土	みどりの日	22 水	マイナンバー時間外交付
5 日	子どもの日	23 木	買い物支援(具志堅)
6 月	振替休日	24 金	資料整理日のため休館(図書資料室)
7 火		25 土	フルーツ演奏会(もとぶ文化交流センター)
8 水	マイナンバー時間外交付	26 日	
9 木	買い物支援(具志堅)	27 月	体操サークル(具志堅)
10 金		28 火	
11 土	マイナンバー休日交付	29 水	マイナンバー時間外交付
12 日	眞境名本流母の日公演(もとぶ文化交流センター)	30 木	買い物支援(具志堅)
13 月	体操サークル(具志堅)	31 金	
14 火			
15 水	マイナンバー時間外交付		
16 木	買い物支援(具志堅)		
17 金			
18 土			

友だち募集中!

本部町の暮らし情報や災害情報など、各種情報をいち早くお届けします。

本部町ちゅらまちづくり応援基金 令和6年2月1日～令和6年2月29日分 件数168件 総額9,375,000円 **ご寄附** ありがとうございます

4月・5月のマイナンバーカード時間外、休日交付・申請窓口の開設について

時間外、休日交付・申請窓口は右記の通りです(交付に関しては予約制になっております。申請は予約必要ありません。お仕事帰りにでもお立ち寄りください)。

時間	時間外交付	休日交付
4月	午後5時30分～7時 3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)	午前9時30分～11時30分 13日(土)
5月	1日(水)、8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)	11日(土)

電話予約・お問い合わせ 本部町でマイナンバー保険証が使える医療機関 (令和6年2月29日現在)

住民課 戸籍住民班 ☎0980-47-2102

病院 もとぶ記念病院 もとぶ野毛病院 やんばるキッズファミリークリニック やまだクリニック
歯科 本部マリン歯科 もとぶ歯科医院 らいおん歯科
薬局 ふく薬局もとぶ店 アイン薬局美ら海店 ぱいん薬局もとぶ店 もとぶ薬局

令和5年度町税・国保税の納め忘れはありませんか？

4月の夜間納税相談日

令和6年4月25日(木) 午後5時30分～7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)※状況により中止になることがあります。※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

【相談できる税】 ● 固定資産税 ● 町県民税 ● 国民健康保険税 ● 軽自動車税(種別割) ● 後期高齢者医療保険料

健康づくり推進課 ☎0980-47-2701
住民課 ☎0980-47-5629

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

第19回もとぶ観光文化フェスタ



比嘉あゆみ研究所による琉舞

2月11日と3月10日、字浦崎の多目的イベント広場でもとぶ観光文化フェスタ(主催:同実行委員会)が開催されました。

同フェスタでは、比嘉あゆみ琉舞研究所による琉舞やいなぐんぐわによる民謡ライブ、もとぶっ子八重桜・もとぶ桜花団によるエイサー演舞、闘牛が行われました。会場には県内外から多数の来場があり、迫力ある闘牛に驚きの歓声があがるなど大盛況となりました。県外から訪れた野中翔平さんは「ポスターを見てこのイベントに参加した。抽選会では一等が当たりびっくりした。とても楽しかった」と笑顔で喜びました。



牛がぶつかり合う迫力ある試合

たくさん野菜が採れました!! 野菜づくりわくわく体験



渡久地保育所の園児ら

3月4日、昨年の11月に植え付けを行った野菜の収穫が字浦崎の畑で行われました。渡久地保育所、伊豆味幼稚園、瀬底幼稚園、上本部幼稚園の園児らが大根・ジャガイモ・玉ねぎを青年農業者の皆さんと一緒に収穫しました。友達と大きな声をかけながら協力し合って、大根を引っ張る姿もありました。

瀬底幼稚園の上間美尋さんは「大きな大根を採ることができて楽しかった。」と嬉しそうに話しました。園児らは「カレーやポテトチップスにして食べたい」と食べるのを楽しみにしていました。

青年農業者の会の平良哲会長は「この野菜作りわくわく体験を通して食や農業について興味を持ってくれたら嬉しい」と話しました。



一生懸命に玉ねぎを収穫! 力を合わせて大根を引っ張る

博物館収蔵品展



2月13日~3月24日、町立博物館で「令和5年度収蔵品展」が開催されました。本企画展は、平成29年から令和5年に主に町内外から寄贈された収蔵品を展示・公開し、博物館事業への関心を高めることを目的としています。崎本部小学校の閉校にともなう多くの資料を展示する特設ブースも設置され、来場者はかつての学校生活を懐かしんでいました。



旧崎本部小学校からの寄贈品

渡久地交番開所式



2月20日、渡久地交番開所式が行われました。県道84号線各幅工事に伴い、新築移転工事を進めていた旧渡久地交番は、昭和57年に創設され約42年にわたり安全安心の拠点として地域に親しまれてきました。本部警察署の地下実署長は「これまで以上に地域に密着した警察活動に努めていきたい」と意気込みを述べました。また、同式では渡久地保育所の園児がダンスを披露し、新交番の開所を喜びました。



渡久地保育所の園児らと関係者ら